

平成19年度
大阪医科大学医師会総会報告

中央検査部 村尾 仁

日 時 : 平成19年5月14日(月) 17時30分～
場 所 : 第2会議室(総合研究棟12階)
議 長 : 米田 博

1・平成18年度事業報告(河野会長)

1) 医大医師会の充実

新規入会48名、退会42名で、会員414名(うち現臨床研修医37名)。

2) 医大医師会の学術活動

「大阪医科大学医師会報」(年2回発行)、「北摂四医師会医学会記録集」(年1回発行)などの活動は評価が高く、「保健文化省受賞記念大阪府医師会賞」を受賞した。北摂四医師会医学会の分科会として「生活習慣病フォーラム」と「コラボレーションミーティング」が新設され、合計9つの分科会が研究会等の活動を行っている。産業医講習会も5回開催した。

3) 在阪5大学医師会・地域医師会との連携強化

全国大学医師会連絡協議会が立ち上がり、日本医師会の中で大学医師会が果たす役割が大きくなってきている。在阪5大学医師会や大阪府勤務医部会との連携を強化していきたい。

「勤務環境ならびに心の健康に関するアンケート調査2007」を実施した。アンケートにご協力ありがとうございました。結果は、来年度発表する。

4) 60周年記念事業に向けて

新旧医師会長による座談会を平成18年10月16日に実施し、設立以来の経緯が把握できた。内容は医師会報27号に掲載する。図書館に医師会生涯学習コーナーを設置し、歴史資料館に顕微鏡ケースを寄贈し、附属病院にSCDレス本巢コンプレッションシステムを寄贈した。

どれも好評を博している。また、医師会事務所にはパソコンとカラー複合機を導入し、事務効率が向上した。

5) その他

医師会費の「預金口座振替(自動引落し)」を準備中である。平成19年度1期分より徴収を開始する。会員にとっては振込の手間と手数料が省けると同時に、医師会にとっては滞納による未収を防ぐことができる。まだ、口座振替に切り替えていない会員は、早急に切り替えをお願いしたい。

2・平成19年度事業計画（河野会長）

1) 医大医師会の充実

今後も引き続き医師会充実のために会員数増加に努める。

2) 医大医師会の学術活動

前年度に引き続き、「大阪医科大学医師会報」（年2回発行）、「北摂四医師会医学会記録集」（年1回発行）を行い、各種分科会の充実を図る。

3) 在阪5大学医師会・地域医師会との連携強化

在阪5大学医師会との懇談会への参加は元より、大阪で開催される日本医師会医学会総会にも協力する。病診連携に関するアンケートを実施するなど、地域医師会とも連携を深めていく。

4) 60周年記念事業の推進

新講義実習棟スキルラボの充実を行う他、表彰制度の新設やワークショップの開催などを検討している。また、ホームページによる情報公開の充実を図る。

3・平成18年度会計報告と監査報告（白田会計）

全会一致で承認された。

4・平成19年度予算案（白田会計）

全会一致で承認された。